回答: **77**

学生自己評価DP対応ルーブリックK3

下記のルーブリック表で自身に当てはまるものを選択してください。

「学生自己評価DP対応ルーブリック」について：

DPとは卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の略になります。

DPは本学において皆さんにどんな力を身に付けて卒業して欲しいかを示すものです。

皆さんに実施してもらう自己評価DP対応ルーブリックは、自分のDPの達成度を確認し、振り返るものですので、成績評価に反映されることは一切ありません。

実施法：両学科・全学年の学生に対して、ネットを使用して記名式でおこなう。

基準：

「４」 大学卒業時までの学習の成果として身につけて欲しいレベル

「３」「１」から「４」に到達するまでの中間段階で、在学中のどこかで到達して欲しいレベル

「２」「１」から「４」に到達するまでの中間段階で、在学中のどこかで到達して欲しいレベル

「１」 高校の学習を基礎として入学年次の学習の成果として身につけておいて欲しいレベル

看護学科　学生自己評価DP対応ルーブリック

ディプロマポリシー		評価の観点	基準			
			4	3	2	1
1．医療専門職としての倫理観を有する。	（1）生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	人々の人間としての尊厳と権利を尊重し、健康な生活の実現に貢献する能力	を有する。	を不完全ながら多くの場面で発揮できる。	を不完全ながら限られた場面では発揮できる。	の必要性を説明できる。
	（2）医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	医療専門職として礼儀と節度をわきまえ、品のある言動	をとることができる。	を不完全ながら多くの場面でとることができる。	を不完全ながら限られた場面ではとることができる。	をすることの必要性を説明できる。
2．医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	（1）教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	医療専門職として冷静かつ客観的にものごとを観察し、柔軟な考えで問題を解決する能力	を有する。	を不完全ながら多くの場面で発揮できる。	を不完全ながら限られた場面では発揮できる。	について説明できる。
	（2）専門的知識や技術を取得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	看護師としての専門的知識や技術を取得し、人びとの健康を回復・維持できる能力	を有する。	を不完全ながら多くの場面で発揮できる。	を不完全ながら限られた場面では発揮できる。	について説明できる。
	（3）社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	医療専門職として社会の変化に関心をもち、主体的に学び続ける能力	を有する。	を不完全ながら多くの場面で発揮できる。	を不完全ながら限られた場面では発揮できる。	の必要性を説明できる。
3．健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	（1）多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	看護師として多様な価値観を受け入れ、主体的に他者との関係を築く能力	を有する。	を不完全ながら多くの場面で発揮できる。	を不完全ながら限られた場面では発揮できる。	の必要性を説明できる。
	（2）優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	優しさに溢れる看護師として地域に暮らす人々の健康を維持・増進し、社会に貢献する能力	を有する。	を不完全ながら多くの場面で発揮できる。	の必要性を説明できる。	の必要性を知っている。
	（3）看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	看護師としての役割と責任を自覚し、多職種と協力して共に働く能力	を有する。	を不完全ながら多くの場面で発揮できる。	を不完全ながら限られた場面では発揮できる。	の必要性を説明できる。

1　評価の観点「人々の人間としての尊厳と権利を尊重し、健康な生活の実現に貢献する能力」

回答	平均	合計
の必要性を説明できる	31%	23
を不完全ながら限られた場面では発揮できる	21%	16
を不完全ながら多くの場面で発揮できる	20%	15
を有する	28%	21

回答	平均	合計
質問に対する回答総数	97%	75/77

2 評価の観点「医療専門職として礼儀と節度をわきまえ、品のある言動」

回答	平均	合計
をすることの必要性を説明できる	36%	28
を不完全ながら限られた場面ではとることができる	8%	6
を不完全ながら多くの場面でとることができる	14%	11
をとることができる	42%	32
質問に対する回答総数	100%	77/77

3 評価の観点「医療専門職として冷静かつ客観的にものごとを観察し、柔軟な考えで問題を解決する能力」

回答	平均	合計
について説明できる	22%	17
を不完全ながら限られた場面では発揮できる	29%	22
を不完全ながら多くの場面で発揮できる	30%	23
を有する	19%	15
質問に対する回答総数	100%	77/77

4 評価の観点「看護師としての専門的知識や技術を取得し、人びとの健康を回復・維持できる能力」

回答	平均	合計
について説明できる	29%	22
を不完全ながら限られた場面では発揮できる	31%	24
を不完全ながら多くの場面で発揮できる	25%	19
を有する	16%	12
質問に対する回答総数	100%	77/77

5 評価の観点「医療専門職として社会の変化に関心をもち、主体的に学び続ける能力」

回答	平均	合計
の必要性を説明できる	26%	20

回答	平均	合計
を不完全ながら限られた場面では発揮できる	25%	19
を不完全ながら多くの場面で発揮できる	14%	11
を有する	34%	26
質問に対する回答総数	99%	76/77

6 評価の観点「看護師として多様な価値観を受け入れ、主体的に他者との関係を築く能力」

回答	平均	合計
の必要性を説明できる	30%	23
を不完全ながら限られた場面では発揮できる。	21%	16
を不完全ながら多くの場面で発揮できる	14%	11
を有する	35%	27
質問に対する回答総数	100%	77/77

7 評価の観点「優しさに溢れる看護師として地域に暮らす人々の健康を維持・増進し、社会に貢献する能力」

回答	平均	合計
の必要性を知っている	40%	31
の必要性を説明できる	10%	8
を不完全ながら多くの場面で発揮できる	18%	14
を有する	31%	24
質問に対する回答総数	100%	77/77

8 評価の観点「看護師としての役割と責任を自覚し、多職種と協力して共に働く能力」

回答	平均	合計
の必要性を説明できる	31%	24
を不完全ながら限られた場面では発揮できる	18%	14
を不完全ながら多くの場面で発揮できる	18%	14
を有する	32%	25
質問に対する回答総数	100%	77/77